別紙３

提出日　　年　　月　　日

あいちシンクロトロン光センター支援協力教職員登録申請

（提出先：メール添付で名古屋大学シンクロトロン光研究センター事務へ

e-mail: NUSRUser@nusr.nagoya-u.ac.jp）

1. 氏名
2. 所属・職名
3. メールアドレス・電話番号

4. 支援可能な研究分野

(あいちSRによる支援大学利用料金適用を希望される場合できるだけ詳しくご記入ください。)

　　あいちＳＲセンターのビームラインあるいは加速器と関連させてご記入下さい。複数可

　　例 : XAFS測定(BL5S1、BL11S2、BL6N)、薄膜表面回折(BL8S1)、触媒化学(BL5S1、BL1N2)、

タンパク結晶構造解析(BL2S1)、二次電池(BL5S2、BL6N)、表面改質(BL7U、BL8S1)、

　　　　トポグラフィー(BL8S2)、X線リソグラフィー(BL8S2)、蓄積リングの安定化(加速器)...

5. 可能な支援内容

(A4 1/2ページ程度、あいちSRによる支援大学利用料金適用を希望される場合、ご提案のご支援が可能とわかる根拠を併も含めてできるだけ詳しくご記入ください。)

　　例 : 　XAFS測定データの解析支援。次の論文リストに示すように、長年XAFS法を用いた研究を行ってきており、そのデータ解析に関する知見をもって、あいちＳＲセンターのユーザーサポートが可能。

均一触媒分野の共同研究。次の論文リストに示すように、均一触媒研究に実績があり、当該分野の研究に関してあいちＳＲセンターのユーザーの共同研究を受け入れることが可能。

X線回折ビームラインの整備と高度化。次の論文リストに示すようにX線回折を利用した研究を長年遂行しており、その間蓄積したアイデアによって、あいちＳＲセンターのX線回折ビームラインの高度化に貢献することができる。

〜の分野での研究に関して、あいちSRのユーザーのサポートを行うことや必要に応じて共同研究を展開することが可能。

〜の分野で年間に多数の論文発表・学会発表を行っている実績が有り、あいちSRを利用した成果が出た場合には直ちに論文や学会での発表を行い、成果としてあいちSRに報告する。

加速器の・・・・